

5月に咲く草花

温かくなってくると次々と花開きます。

4月25日撮影 東山植物園



←【イブキジャコウソウ】

地を這うように広がる匍匐性の植物。乾燥に強く、日当たりと水はけの良い場所を好みます。原産地は日本、朝鮮半島



【キツネノボタン】 →

キンポウゲ科の有毒植物です。ミツバと間違えて食べて食中毒が発生した事例があります。原産地は東アジア

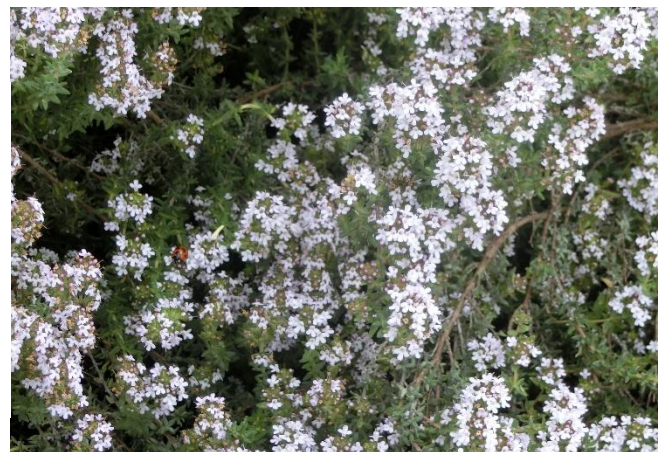


←【ノアザミ】

アザミの多くが夏から秋に咲きますが、ノアザミは5月頃から咲き始めます。花の付け根にある総苞が粘つくのが特徴です。日本固有種

【タチジャコウソウ】 →

シソ科イブキジャコウソウ属の植物で一般的にタイムとして知られるハーブです。茎が立ち上がるのが特徴です。原産地は地中海沿岸



←【ニガナ】

直径約 1.5 cmの黄色い花が咲きます。はなびらに見えるひとつずつが1個の花で、5～7個の花の集合体です。受粉なしで単為生殖して結実します。アジアの温暖な地域に自生します。

